

五十嵐ゆうこの米國小売業最新レポート

2022年3月18日

Natural Product Expo 2022

有観客で開催した自然食博覧会 2022

自然食品業界最大のトレードショーNatural Product Expo Westは、カリフォルニア州アナハイム市のコンベンションセンターで3月8日から12日の期間で2年越しとなる有観客での展示会を開催しました。

41回目を迎える今年のショーは、自然食品とオーガニックや環境にやさしいクリーンビューティーと家庭用品、サプリメントや食材の最新イノベーション等世界各地から2700以上の企業が出展しました。

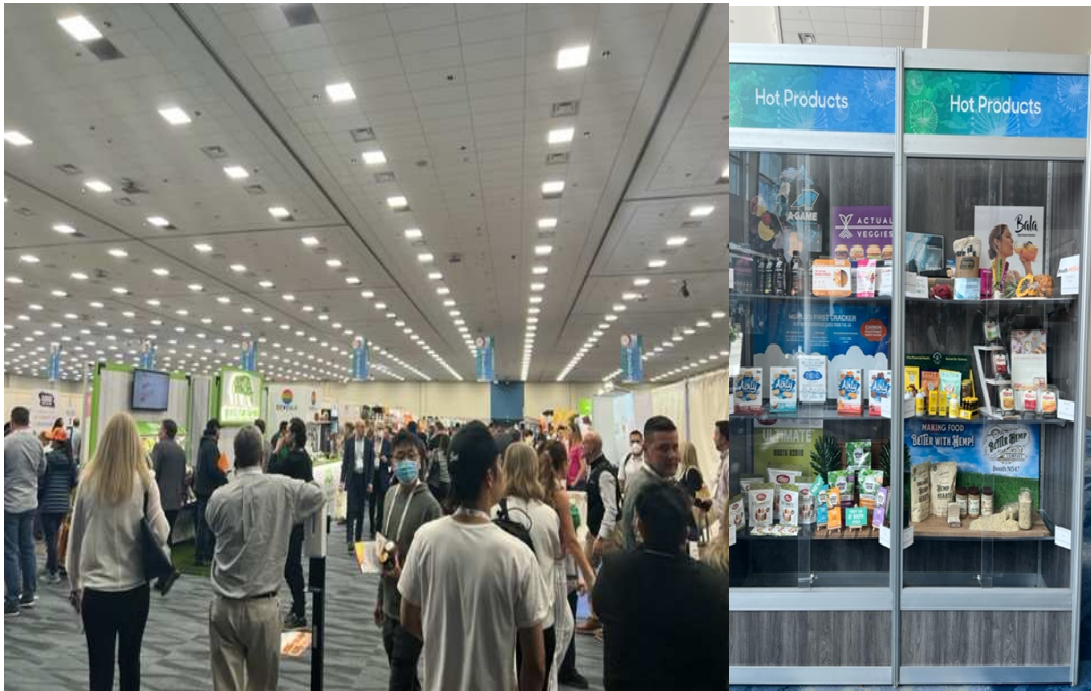
最終的に57000人以上の事前登録者を含む6万人程の参加人員で大いに盛り上がり、無事に終了しました。



米国の主要なグロサリーチェーンや健康食品専門店やコンビニエンスストアを代表する Albertson's, Kroger, Aldi, 7-Eleven, Sprouts, Whole Foods Market, GNC, Costco, Cambridge Naturals, PCC Markets, Earth Fare, Natural Grocers, Healthy Edge, Medly, Jimbo's Naturally, Natural Grocers, Fresh Thyme 等の店舗で近々お披露目される予定の Hot Products(注目の最新商品)を先取りし、視察や仕入れ目的で多くの人々が集まりました。



参加者代表で 7-Eleven のニュー・ブランド担当ディレクターのアダム・フランクス氏は、「このトレードショーは、新商品のトレンドを知ることが可能で、新商品発見に大変適した場所です。例えば米国の 7-Eleven は、オーガニックやスペシャリティといった嗜好品分野で新しいブランドを取り入れ、消費者が今まで予想もしなかったような商品を店内で発見してもらう為に懸命な努力をしています。ショーに参加することで商品開拓のアイデアを思いつき、そしてワクワクできます。」と述べました。



イノベーションを発見する最高の場として初出展した新進気鋭のブランド 625社をはじめとして、食と健康の未来を切り開く企業の出展で埋め尽くされました。

ナチュラル&オーガニック業界は 2021 年に 7.7%成長し、2740 億ドル(約 32兆円) 市場となりました。

パンデミックで消費者の行動が健康的なライフスタイルへと移行した事は、ナチュラル&オーガニックを求める新規需要も増え、2024 年には売上 3000 億ドル(約 35 兆円)、2030 年には 4000 億ドル(約 47 兆円)を突破すると予測されています。

New Hope Network で 上級副社長 兼 マーケットリーダー のシャーロット・マスト氏は「Expo West で再び我々がリアルに集うことは、健康とウェルネスの未来を形成するために必要不可欠なマイルストーンであり、同じ空間で会話を交わし、有意義なつながりを持つことはたいへん重要です。今日、この業界を発展させた喜びや情熱に火を灯すきっかけとなるのです。業界来場者はリアルの対面で繋がり、商品を発見し、このショーがビジネス上で最も効果的であることを認識します。ショーを通して素晴らしい消費者、コミュニティ、ベンダー・パー

トナーとともにアナハイムで再び出会える事を心から喜びました。」と熱く語りました。

米国で開催される最大規模の BtoB トレードショーである Expo West が、初回と同様に活気ある状態に戻ったことはとても喜ばしいことです。

今年のショーは、地元ホテルに約 45,000 泊分の宿泊の需要をもたらし、約 23,000 人以上の雇用も創出しました。

合計で 1 億 4,500 万ドルの経済効果と 230 万ドルの観光産業税（TOT）収入を生み出したと推定されています。

またウクライナの危機に対し Natural Products Expo West とその親会社 Informa は、World Central Kitchen に 10 万ドルを寄付するだけでなく、イベント参加者が募金活動のページにアクセスし、募金活動への奨励も行いました。

寄付金はウクライナの紛争から逃れてきた難民やその他の地域で食糧難にある人々の為に必要な支援を提供するために使用されます。



食品小売業の仕事に携わって以来、毎年参加していた Natural Product Expo が 2020 年から新型コロナウイルス感染拡大によって中止となり、ようやくこの会場に再び参加できる事を本当に心から嬉しく思います。

同様に喜びを感じていたのは私だけでは無かったと思います。

それはなぜかと申しますと、3月初旬で気温 27 度を超える日差しの下、入場バッジを交換する為に長蛇の列を作っているにもかかわらず、殆どの人々は文句も言わず明るくウキウキと会話し、無料提供された冷たいレモネードやアイスティのサービスや全員に配られたスナックなどサンプルの入った布バック・ギフトを大声で喜んで開けている光景を沢山見かけたからです。

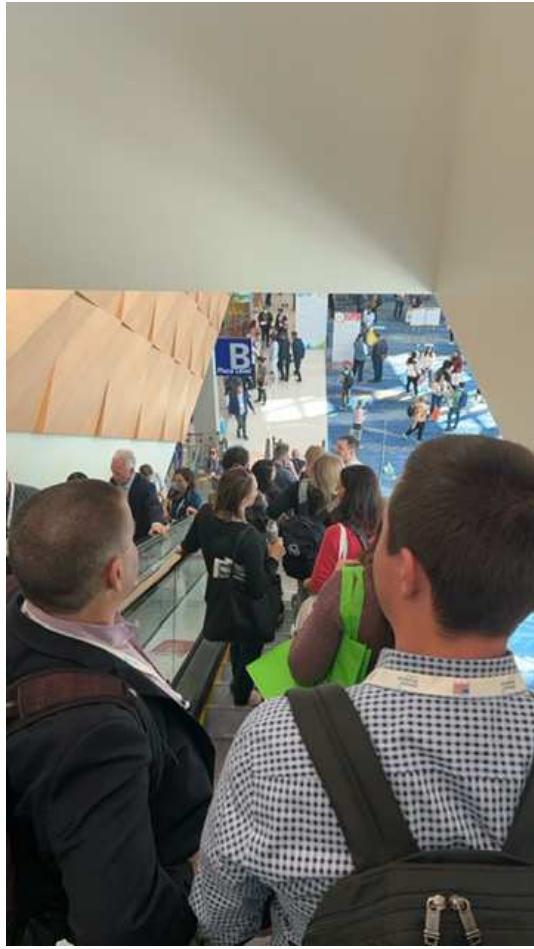


会場に一步足を踏み入れると、多くの人の波で興味あるブースがすぐ近くに見えていても思うように辿りつけない程、大混雑していました。

カリフォルニア州ではマスクの着用義務が展示会開催の数日前に撤廃され、写真のように 6 割以上の人々は既にノーマスク状態でした。

入場に際して、事前のワクチン接種済み証明書又は PCR の陰性証明が必要ですが、それでも久しぶりの『密状態』に最初は少々戸惑いました。

ですが数時間後には慣れてしまい、いつの間にか私も人をかき分け、精力的に取材を続けました。



会場は **Hot Products**(注目商品)、**Natural Specialty Foods**(自然、嗜好食品)、**Organic**(有機認証商品)、**Lifestyle** (スキン&ボディケアやヘアケア、ランドリーなどを含むライフスタイル) **Supplements**(サプリメント)と分かれており、最も多くのスペースを占めていたのが Natural Specialty Foods でした。



今年の傾向ですが、数年前に会場を埋め尽くしていたグルテンフリーや機能性食品から大きく変化し、食品からボディケアまで **Plant-based** (動物性を一切含まず植物を素材とした) をベースにした商品が大ブームで、特に食品に関して約 80%が Plant-based をうたっていました。

最近の Plant-based の商品は改良が進み、本当に美味しく、どこのブースで試食してもかなりハイグレードだと感じました。

今回 Plant-based 商品で一番驚いたのは、マグロとサーモンを Plant-based で代替えしたお寿司を頂きましたが、味も触感も言われなければ絶対にわからない完成度でした。

またチーズの Plant-based は、カシューナッツやアーモンドやクルミや向日葵の種を素材にしており、チーズ本来の味にかなり近いと感じました。

直近の話題では、糖質制限を行い肝臓でエネルギー源となるケトン体を生成する **Keto**(ケトジェニック)関連商品も若干見かけましたが、商品としてはスナック関連に集中していると感じました。



飲料では数年前から人気の**CBD**(カンナビジオールの略語：麻から抽出された中毒性の無い天然物質)を含んだ水やソーダ、ジュースがトレンドで、コンブ茶(紅茶キノコ)にCBDを混ぜた飲料もいくつか見かけました。

最近、健康を重視するミレニアル世代を中心に『ドライソレーション(酔わずに楽しむ行為)』がブームで、ノンアルコール・カクテルが作れるアルコール0%のジンやウイスキー、テキーラの代替えも出展し、その場で作られるカクテルに行列が出来ていました。

多くの飲料容器はプラスチックや缶ではなく、リユーズ出来るようになっている素材か、またはリサイクルしやすいガラス瓶や生分解性の素材が多く、環境への配慮が進化していると感じました。



日本からの出展社はいつもより少なく、ひかり味噌、久世福商店、ミツカン、伊藤園、おたふくフーズ、三島食品、万田酵素、サン・クロレラ等が頑張ってお展されていました。



サプリメント関連では、長引いた新型コロナウイルス感染と直近のウクライナ問題等で不安な事が多く不眠を訴える人口が増えている中、睡眠を誘導し、不安やストレスを緩和させる素材が含まれた商品の出展が目につきました。



また日本原産の抹茶が、飲料のみならずサプリメントからスナックまで幅広く活用され、静岡や愛知、京都などから原料を取り寄せているとのことでした。

最近人気上昇中の柚子も飲料やチョコレートなどの風味付けに使用されていました。



ライブバンドも出演し、ブースで無料配布されるエコバックをこういう使用方法もあるんだよと、かわるがわる頭に被って遊んでいた写真のふざけたおじさまも出没する米国の展示会は、まるでお祭り騒ぎのような体験を満喫できましたが、帰宅後に山のように頂いたサンプルを日々色々試す事も過去から繰り返してきた私の楽しみの一つです。

やっぱりコンベンションはリアルが良いですね！！





2023年の Natural Product Expo West はアナハイム市コンベンションセンターで3月7日から11日まで開催の予定です。

是非、来年こそは日本からも人々の健康と食の未来を変える為、多くの方々が参加されることを願っております。